

## YAMAHA XMAX 機械曲R-77J サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

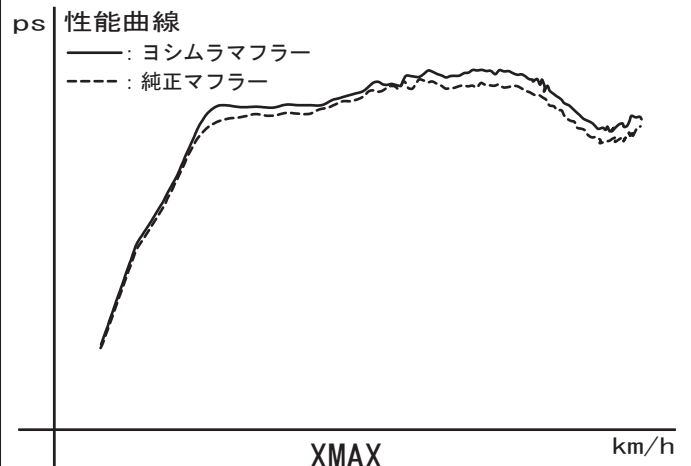
### 取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- ▲注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

### 1. 適応車種及び諸元表

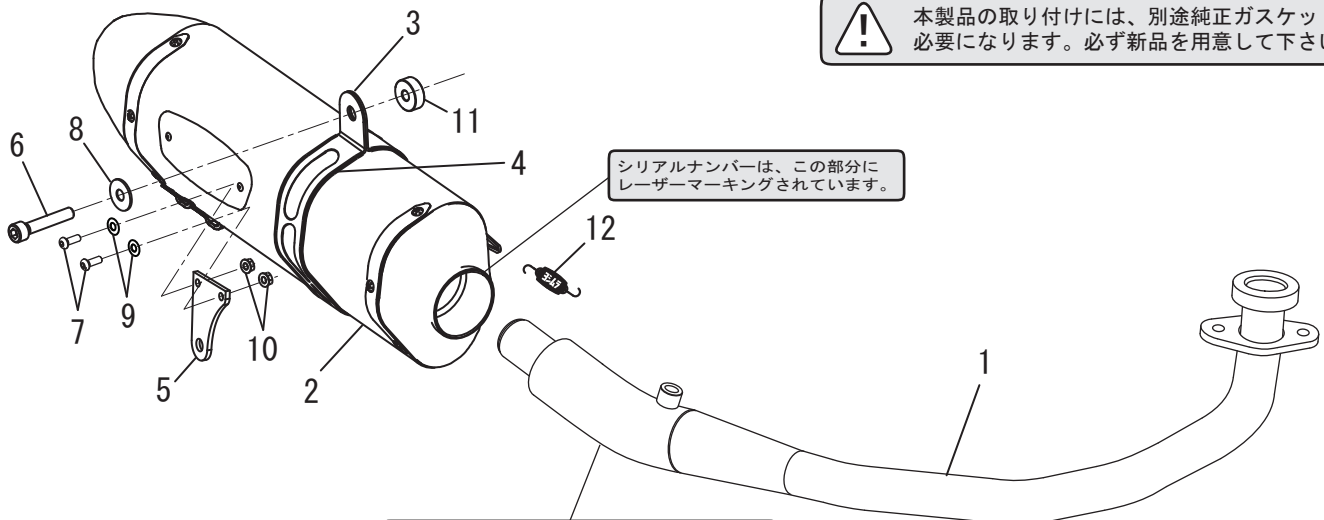
車名	YAMAHA XMAX
車両型式	8BK-SG70J
エンジン型式	G3P9E
認証番号	JMCA1022001223
サイクロン型式	Y319S77C2
素材	SUS304 / Ti
品番	サテンフィニッシュサイレンサー : 110A-319-5130
	メタルマジックサイレンサー : 110A-319-5120
	チタンブルーサイレンサー : 110A-319-5180B
重量	純正マフラー : 6.9 kg
	サテンフィニッシュサイレンサー : 4.0 kg
	メタルマジックサイレンサー : 4.0 kg
	チタンブルーサイレンサー : 3.8 kg



### 2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
有	可能	可能	可能	純正品を使用	無	可能

**!** 本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



シリアルナンバーは、この部分にレーザーマーキングされています。

ロットナンバー/サイクロン型式は、この部分にレーザーマーキングされています。

NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	111-319-5100	7	ボタンボルトM6×20	2	803-206-4020
2	サイレンサー (サテンフィニッシュカバー)	1	139-319-5130	8	平ワッシャM10×22	1	812-110-2216
	サイレンサー (メタルマジックカバー)		139-319-5120	9	SUSワッシャM6×13	2	812-206-1310
	サイレンサー (チタンブルーカバー)		139-319-5180B	10	フランジナットM6	2	823-006-1000
3	サイレンサーバンド	1	162-CAX-1426	11	スペーサーカラー10-24-15	1	860-010B2415
4	サイレンサーバンドラバー	1	896-016-0835	12	マフラースプリング (フローティングミディアム)	1	118-001-2000
5	サイレンサーステー	1	161-316-0310	※	スプリング取付け工具	1	100-000-0000
6	キャップボルトM10×5.5P1.25	1	800-210-5055				

### 3. 取付方法

**⚠注意** ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。  
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。  
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。
2. 車両をセンタースタンドで立たせてから、メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、純正マフラーに付いているO2センサーのカプラーを抜いて下さい。  
次に、フレーム等を損傷しないように注意してO2センサーごと純正マフラーを車両から取り外して下さい。取り外した純正ボルト、ナットは、本製品取り付けの際に一部使用します。(FIG. 1 参照)
3. 取り外した純正マフラーからO2センサーを取り外して下さい。
4. 純正エキゾーストガasketを新品に交換し、①エキゾーストパイプをエンジンの排気ポート部に純正ナットを使用して仮締めして下さい。(FIG. 2, 3 参照)



FIG. 1

**⚠注意** ガasketは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

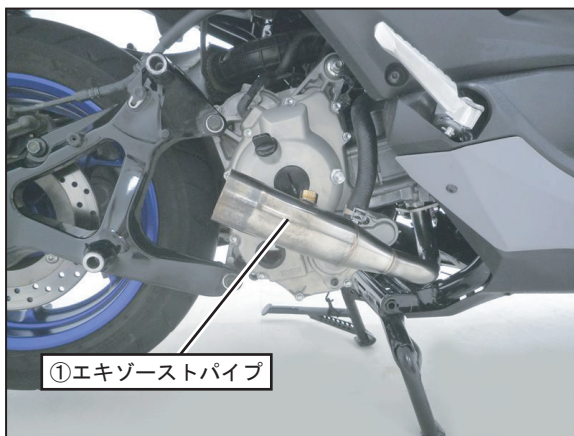


FIG. 2

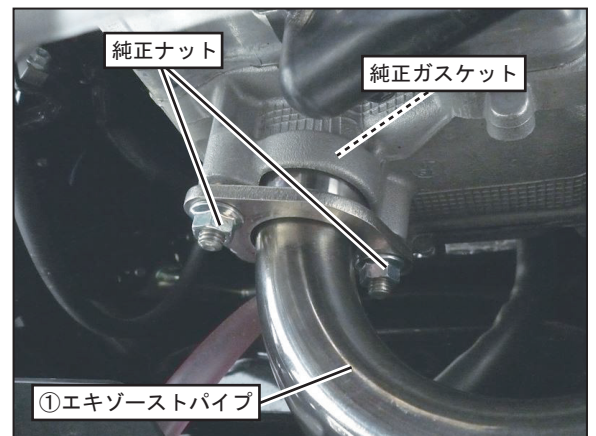


FIG. 3

5. ②サイレンサーに⑤サイレンサーステーを⑦ボタンボルトM6×20、⑨SUSワッシャM6×13、⑩フランジナットM6を使用して仮締めして下さい。(FIG. 4, 5 参照)

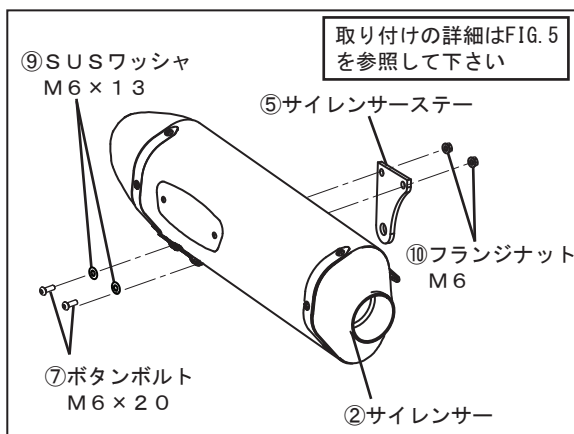


FIG. 4

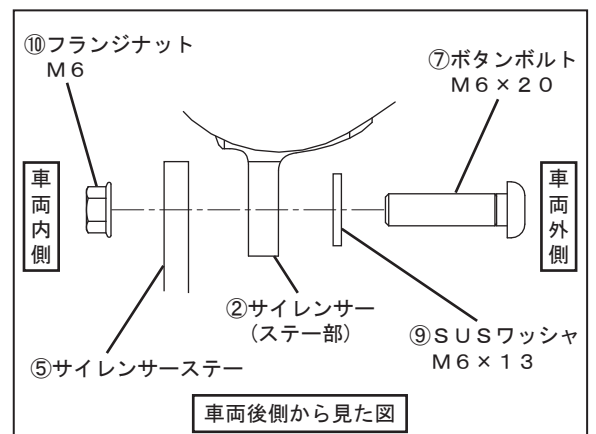


FIG. 5

6. ②サイレンサーを①エキゾーストパイプに取り付け、⑤サイレンサーステーを純正ボルトを使用してサイレンサー固定部[Y]に仮締めして下さい。

次に、⑫マフラスプリング（フローティングミディアム）をスプリング取付工具を使用して取り付けして下さい。（FIG. 6, 7 参照）

**⚠危険** スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。  
（怪我をする恐れがあります）

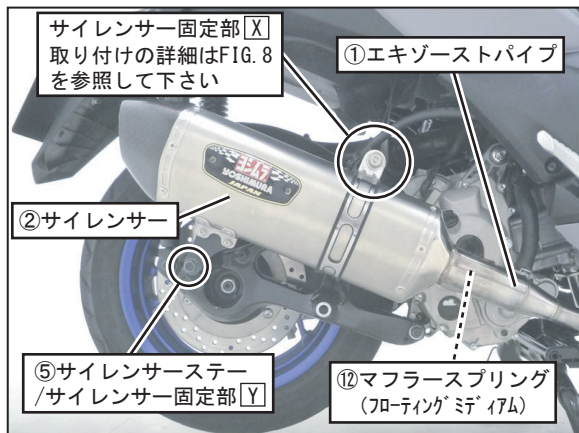


FIG. 6

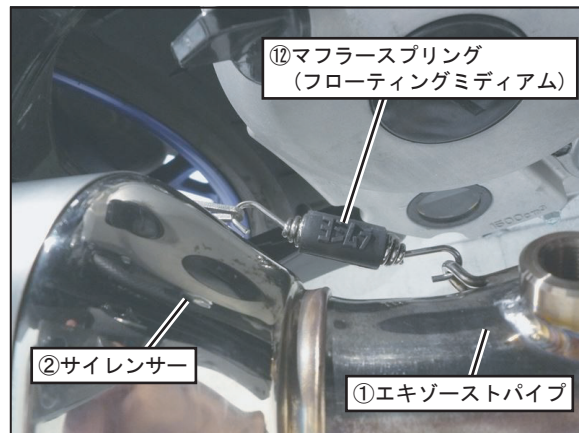
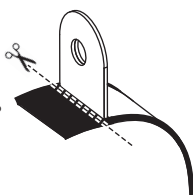


FIG. 7

7. ③サイレンサーバンドに④サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから②サイレンサーに通し、⑪スペーサーカラー 10-24-15、⑥キャップボルト M10×55 P1.25、⑧平ワッシャ M10×22 を使用して車両のサイレンサー固定部[X]に仮締めして下さい。  
（FIG. 6, 8 参照）

**参考** ※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。



※サイレンサーバンドはエキゾーストパイプに一度通してからサイレンサーにスライドさせると、サイレンサーバンドの広がりを抑えて取り付けができます。

**⚠注意** ※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けると、バンドが破損する恐れがあります。

※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が空かないよう可能な限り調整して下さい。サイレンサーとバンドの隙間が大きい状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。

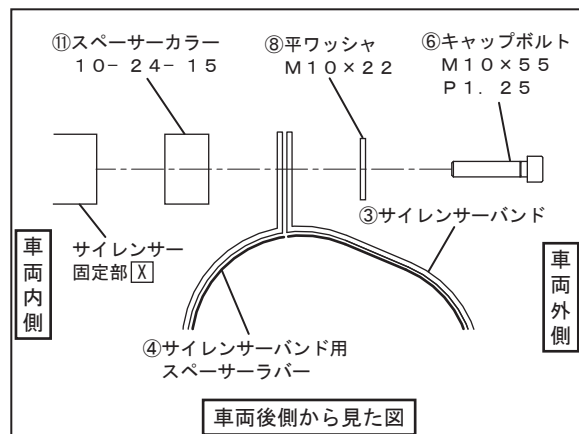


FIG. 8

8. 仮締めしたボルト、ナットを①エキゾーストパイプ→②サイレンサー固定部(下部)→③サイレンサーステー→④サイレンサー固定部(上部)の順に、規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 9 参照）

**⚠注意** 規定トルク ①エキゾーストパイプ(フランジ) : 15 Nm  
②サイレンサー固定部(下部) : 23 Nm  
③サイレンサーステー : 10 Nm  
④サイレンサー固定部(上部) : 23 Nm

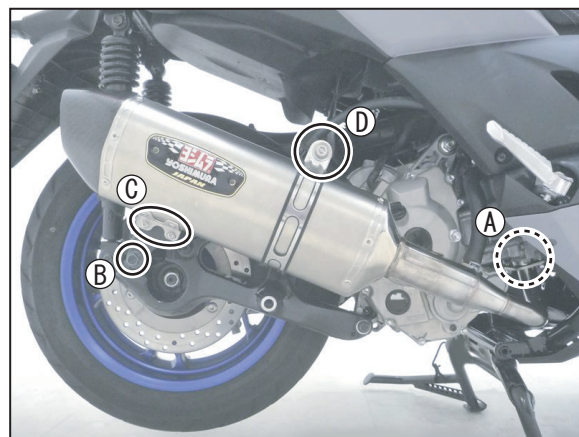


FIG. 9



9. 手順3で取り外したO2センサーを①エキゾーストパイプのセンサーボスに規定トルクで締め付け、カプラーを元に戻して下さい。(FIG. 10参照)

**⚠注意** 規定トルク O2センサー : 25 Nm

10. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

**⚠注意** ※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

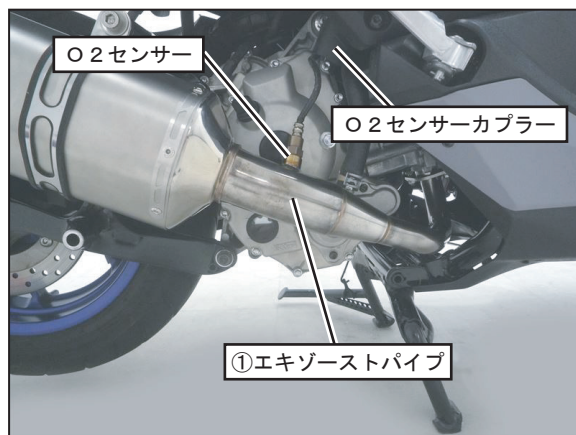


FIG. 10

11. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。



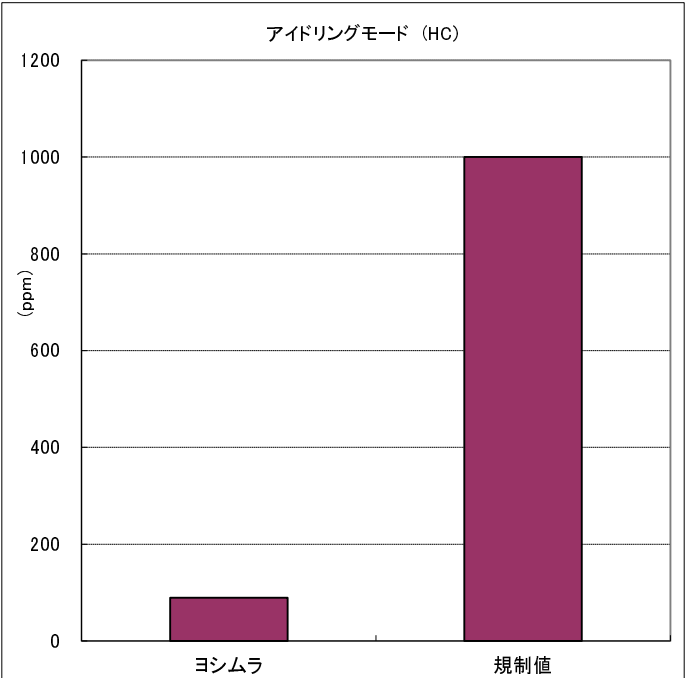
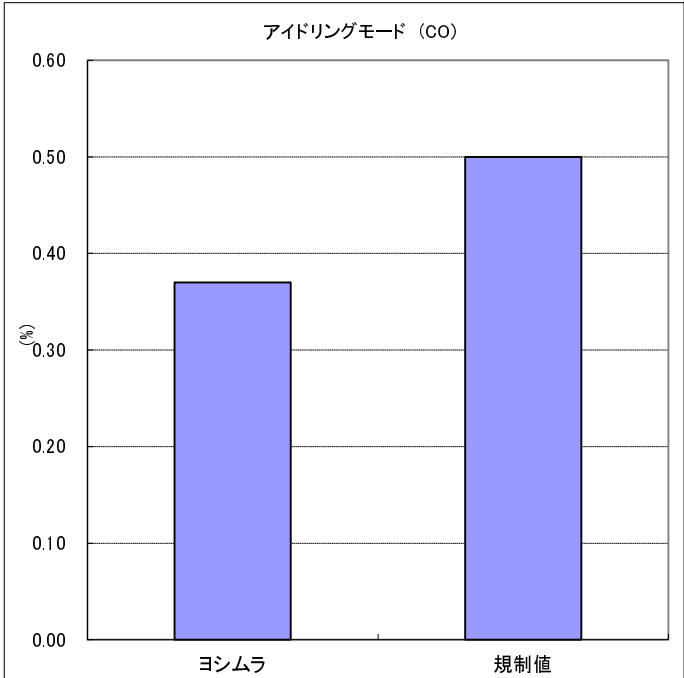
XMAX 機械曲 R-77J サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

YAMAHA XMAX 機械曲R-77J サイクロン EXPORT SPEC 政府認証  
排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表 (8BK-SG70J)

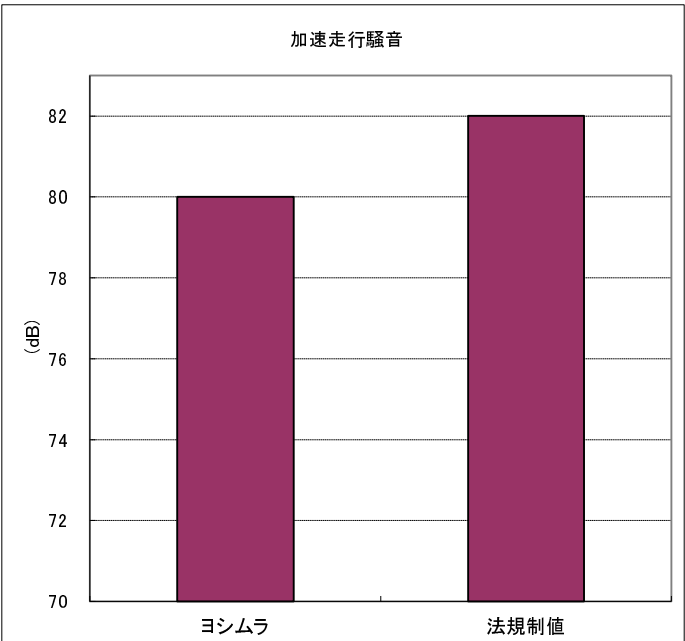
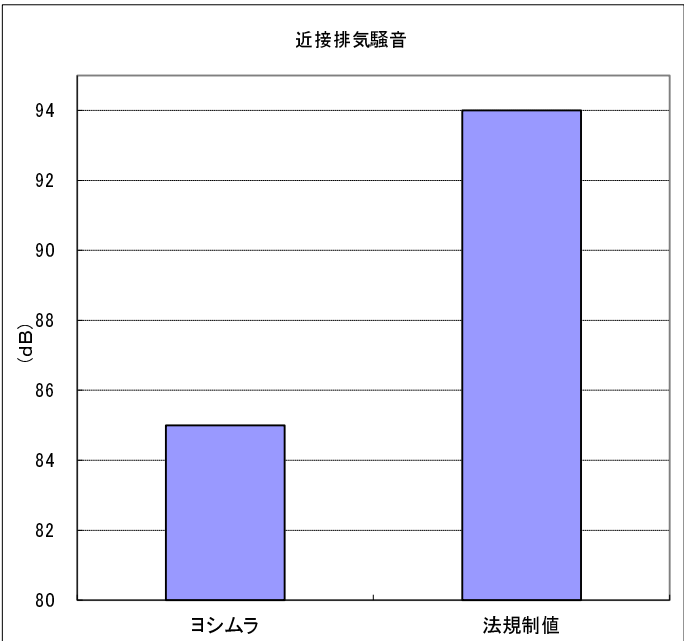
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.37	0.50
炭化水素HC(ppm)	89	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	85	94
加速走行騒音(dB)	80	82



## ⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

## ⚠危険

- ※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- ※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
- ※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

## ⚠注意

- ※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
- ※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
- ※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

### ●キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

### ●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

- ※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。
- ※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的にし締めを行い、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。
- ※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
- ※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

### ●2年保証について

- ※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
- ※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
- ※使用過程で発生した商品の变色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧ください。
- ※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

### ●「政府認証マフラー」について

- ※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。
- ※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJMC A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラーリメイクのご案内

・マフラーリメイクのご案内 ▶



- ・マフラーに関する技術的な質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関する質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

